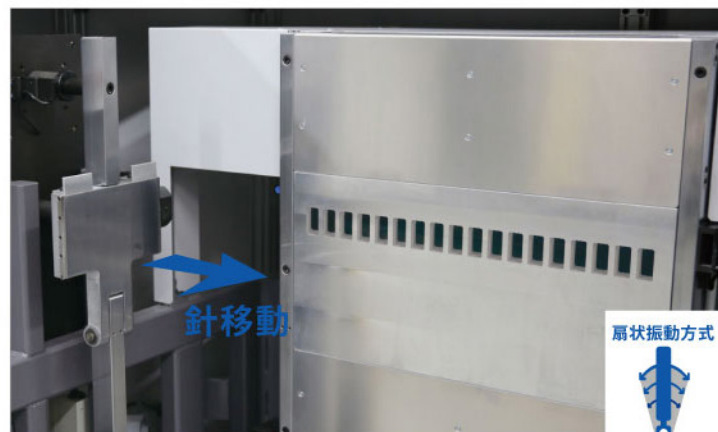


概要

ミューパイルジョガーミニは枚葉印刷工場におけるワンプむきから、板取り、反転、検品まで、すべての紙積み作業を一台で行える万能型の反転高積紙揃機。作業台がなく、紙当て定規の感覚で紙の出し入れができるため、小ロットに対応し、早く手軽に作業できます。0.03mmの超薄紙から厚紙まで、機械が揃えるので、専門技術が必要としない紙積みが可能です。

特長



針+くわえW扇状振動・針移動装置

揃機に送られた紙に対し、最初は振動幅を大きく与え、徐々に振動幅を小さくしていく、ミューテック独自のW(ダブル)扇状振動方式により±5/100mmの高精度な紙揃えを実現。置くだけで紙揃えに最適な位置までパレットをセットできる針移動装置を搭載し面倒な数値入力も不要で初めて紙積みを行なう方でも簡単に操作することができます。



紙押さえ装置

紙押さえ装置により、紙ずれを防ぎつつスピーディーな紙積みを行うことができます。液晶画面のタッチパネルで押さえ位置を1mm単位で調節することができるので、印刷面を傷つけません。



紙送り装置

ゴムローラーに紙束を載せるとリフトから揃機へ手を添えるだけで紙を送り込みます。送りローラーのスピードは作業者に合わせて7段階に調節でき、高齢者や女性など、力のない方でも簡単に紙積みを行えます。



反転移動装置

88mm径の反転ローラーに紙を載せるだけでローラーが回転し内径と外径の差で紙がさばけ、リフトから揃機へ紙を送り送ります。反転ローラーは自動的に回転するので、紙をさばきながら反転作業が行なえます。



中央積み装置

全判のパレットに半裁の紙を積むなど、パレットと紙の大きさが違っても、パレットの中央に紙を積むことができます。



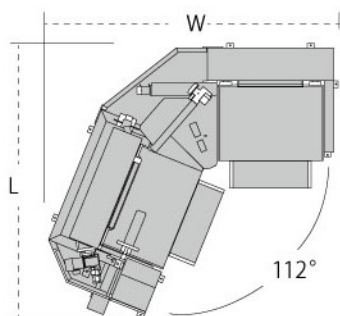
検品柱

針とび検査やバラ検などの作業時に使用します。検品柱に突き当てながら検品作業ができ、検品用鏡でヤレマークや警戒紙を確認しながら抜き取り作業ができます。検査装置でチェックされた紙の抜き取りなどにも使用できます。

仕様

| 機種 | | PJM-40 (菊全判型) | PJM-44 (四六全判型) |
|-----------------|-----------|---------------|----------------|
| 適用紙範囲 | 最大紙寸法 mm | 939×636 | 1,090×788 |
| | 最小紙寸法*1mm | 636×470 | 788×545 |
| | 紙厚 mm | 0.03~ | 0.03~ |
| 紙積高 (パレット含む) mm | | 850/1,150*2 | 850/1,150*2 |
| 所要電力 | | 3相200V (2kW) | 3相200V (3kW) |
| 性能 | 処理能力 枚/時 | 60,000 | 60,000 |
| | 揃え精度 mm | ±0.05 | ±0.05 |
| 機械寸法 | 全長 (L) mm | 2,942 | 3,216 |
| | 全幅 (W) mm | 3,141 | 3,503 |
| | 全高 (H) mm | 1,500 | 1,500 |
| 機械重量 | kg | 2,200 | 2,400 |

*1 手動運転の場合あらゆる最小サイズに対応します。*2 自動運転停止後の追い積み可能高。



※人間工学に基づきリフト部と揃え機部の角度を体の負担が少ない112°に設定。

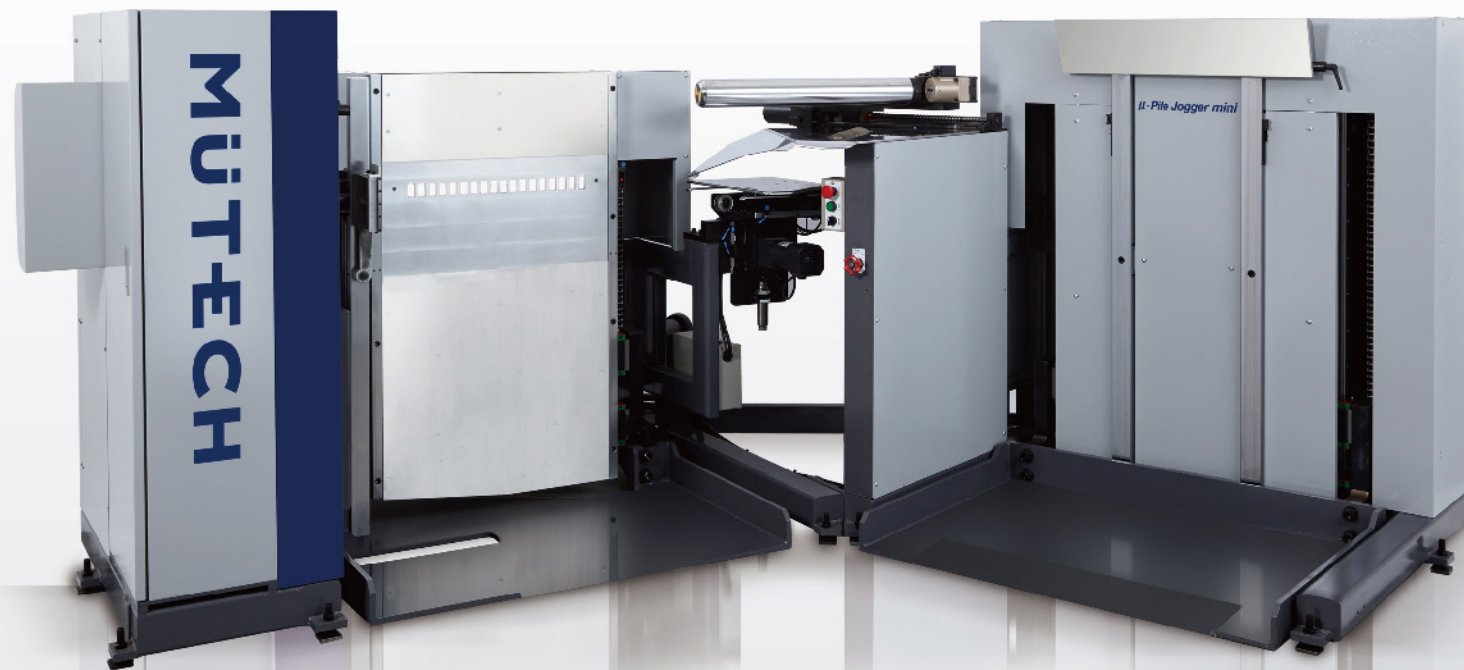
※製品は予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

MÜTECH

用紙最適化反転高積紙揃機 ミューパイルジョガーmini PJM-40 (菊半裁判~菊全判型) PJM-44 (四六半裁判~四六全判型)

用紙を除電し、多品種小ロットに対応した省スペース設計の高積紙揃え機。

μ - Pile Jogger mini



特長

- 1 1台で枚葉印刷における紙処理をフルカバー。**
紙の積み替え作業にともなう①ワンプむき ②板取り ③反転 ④検品作業 ⑤風入れと同時に静電気除去が1台で行えます。
- 2 印刷機 3~4 台の紙積みを1名で作業が可能。**
複数の印刷機に対しても、作業者は1人でOK。
初心者や女性でも簡単に紙積みを行うことができます。
- 3 あらゆる紙に対応。**
扱いの難しい薄紙から再生紙・厚紙・ペット素材や特殊原反まで、素早くきれいに揃えられます。
- 4 静電気を除去しながら紙積みができます。**
静電気を除去しながら ±5/100mm の高精度な紙積みができます。
紙積み高さは 1300mm まで揃えられます。



■ 用紙最適化装置 (ダブルエアによる静電気除去)

静電気を帯びた紙はフィーダストップの誘発、ピンホールの発生、デリバリー部での紙揃えの悪化になります。こうした問題を解決するには、紙と紙の間にきちんとエアを入れることが重要です。ミューパイルジョガーminiでは、帯電除去成分を帯びたエアをくわえ側から送る『除電エア』と、素早い紙揃えを実現する『揃えエア』を装備。2つのエアが静電気トラブルを防止する『印刷に最適な用紙』(= Clean&Eco Paper) を作ります。

Clean&Eco Paper

プラスとマイナスのイオンの風を、紙の間に直接送り込むことで、静電気を除去。さらにイオンの風が紙に固着した紙粉を中和し一掃。この原理で仕上がった印刷前静電気除去された用紙をクリーン&エコペーパーといいます。この用紙は除電メリットを最大限に引き出し、印刷質の安定化及び生産性の向上を実現しています。



① 揃えエア (紙押さえ部)

用紙の横からエアを送り込み、精密でスピーディな紙揃えを実現します。



② 除電エア (クワエ振動部)

用紙や原反に帯電している静電気を除去し、印刷機の紙通りの改良、紙粉除去など様々な効果をもたらします。

流れ

ワンプむき

紙をセット

- <リフト>のテーブルに紙をセットします。
- セットできる紙
 1. ワンプ包装された白紙
 2. スキット包装された白紙
 3. 片面印刷された紙
 4. 両面印刷された紙
 5. ダブル積みになっている紙

反転作業

積み替え開始

- <揃え機>のテーブルにパレットをセットします。
- <操作盤>の揃え機とリフトの『運転』ボタンを押すだけ。
- <揃え機>がパレットの大きさを自動で検知します。サイズ入力は不要です。



■ 操作盤

運転操作は液晶画面のボタンをタッチするだけ。機械の状態も液晶画面で一目で確認できます。異常が起きた場合は、自己診断機能により、異常箇所が表示されます。

ワンプむき

- ワンプをむきながらの積み替え作業がスムーズに行えます。



反転作業

- ローラーの力で紙を痛めずラクに反転作業が行えます。



板取り作業

- 板を取りながら、反転、積み替え作業が行えます。



検品作業

- 常に一定の高さ、同じ姿勢で検品ができます。



紙送り～風入れ～紙揃え～静電気除去



- 紙送り
112°の弧を描きながらリフトから揃え機へ手を添えるだけで紙を送り込みます。
- 風入れ
紙を分離させ精密な紙揃えができる風を2つの方向から入れます。(ダブルエア)
- 紙揃え
針とクワエのW振動方式により ±5/100mm の高精度な紙揃えを実現します。
- 静電気除去
紙揃えの段階で用紙に帯電している静電気を除去します。

精密に揃えられた クリーン&エコペーパー

静電気のない
高精度な紙揃えを
実現した
Clean&Eco Paper
の完成



印刷

製本

出荷

板取り作業

検品作業

